

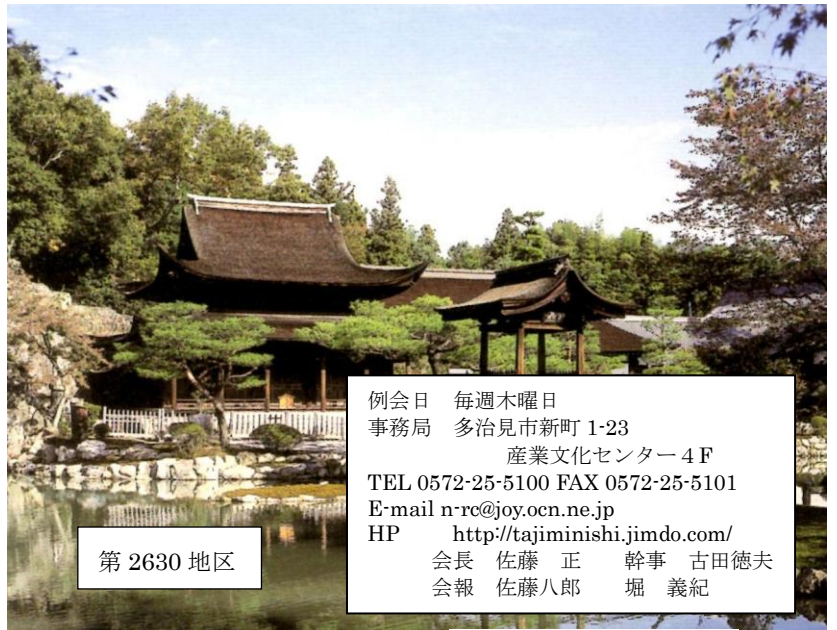


平和 茶碗の図

人間国宝 荒川豊蔵氏筆

多治見西 RC 創立 10 周年記念誌より

右写真 平成 23 年 虎溪山 永保寺



例会日 毎週木曜日
事務局 多治見市新町 1-23
産業文化センター 4F
TEL 0572-25-5100 FAX 0572-25-5101
E-mail n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP http://tajiminishi.jimdo.com/
会長 佐藤 正 幹事 古田徳夫
会報 佐藤八郎 堀 義紀

第 2630 地区

第 46 期会長テーマ

「つなげよう奉仕の心」



第 2216 例会 2011 年 12 月 15 日 (木)

本日のプログラム

点 鐘
ロータリーソング それでこそロータリー
四つのテスト
会長挨拶
出席・スマイル報告
委員会報告
幹事報告
卓 話 会計 古田光國君
「お金の話し 2」
点 鐘

着信書類

- ・ガバナー事務所・地区事務所
ガバナーエレクト事務所より
年末年始の休業日について
12月28日(水)～1月4日(水)
- ・ガバナー事務所より
ロータリー財団税制上の優遇措置について。
- ・原満夫次期ガバナー補佐(中津川 RC)より
岐阜東濃分区ガバナー公式訪問日程調整の
お願い。
- ・バギオ基金育英会より 2010 年度報告書と
基金への寄付のお願い。

他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 土岐中央 RC → 12 月 19 日 (月) の例会が 12 月 18 日 (日) 午前 8 時 15 分
創立 30 周年記念事業
土岐ふるさと福祉村フライングディスク大会のためセラトピア土岐に変更
- ・ 土岐 RC → 12 月 20 日 (火) 土岐商工会議所 5 階ホール点鐘 12:30 通常例会に変更
- ・ 多治見 RC → 12 月 21 日 (水) 「松正」 点鐘 午後 6 時 忘年例会のため

親睦家族忘年例会バスのご案内

12月22日(木) 場所: グランドティアラ (TEL 24-8100) 点鐘: 午後 6 時
産業文化センター 午後 5 時 20 分
多治見市文化会館 午後 5 時 30 分 ※時間厳守でお願いします。

先週の記録

◆ 出席報告（出席免除者 5 名内出席者 1 名）

出席者	欠席者	出席率
29 名	5 名	85.29%

◆ スマイル報告

投函者 18 名 金額 20,000 円

- ・ ローターリー財団へのご協力ありがとうございます。ポリオについてお話しさせていただきます。 石垣智康
- ・ 今日の例会はロータリー財団委員会です。地区ロータリー財団役員石垣智康君よろしくをお願いします。 飯田利夫
- ・ 石垣さん、卓話よろしくをお願いします。 松本 昇 佐藤正 山下智久

親子がふれあう PTA 活動

多治見西高付属中学育友会「親子芸術鑑賞会」
12 月 3 日（土）小泉公民館



ギター部演奏 「粉雪」「小さな恋の歌」

今後の予定

12 月 16 日（金）3RC 合同ゴルフコンペ

スプリングフィールドゴルフクラブ 9:45 スタート

12 月 22 日（木）忘年家族例会 グランドテアア 18:00

12 月 29 日（木）特別休会

1 月 5 日（木）特別休会

1 月 12 日（木）新年互礼会 お祝い例会

・ 定例理事会 11:30 3F 特別会議室

・ 第 47 期 第 1 回理事会

例会終了後 3F 特別会議室

台風 15 号多治見市被災者支援義援金について

募金箱 12 月 1 日 27,000 円

12 月 8 日 1,000 円

スマイルより 22,000 円



50,000 円を多治見市福祉協議会へ。
ご協力ありがとうございました。

ポリオについて 1

地区財団ポリオ委員 石垣智康

今、日本では、ポリオという言葉があまりきかれなくなりました。日本は幸せな国だと思います。ポリオは、脊髄小児麻痺と訳されていて、これにかかると身体麻痺という後遺症にかかり、二度と元に戻らない大変怖い病気です。

日本では数十年前にやっと撲滅されました。

今でも予防のために、ワクチンの投与が行なわれていますが、生ワクチンより安全性の高い不活化ワクチンの保険適用が急がれています。ポリオに感染すると、健常者と比べて社会生活や生産活動に大きな障害になります。ロータリーがこの問題に熱心なのはこうした生涯のハンディを幼い子供に負わせるこの疾患から、このワクチンの投与でなくせるからです。この病気は、大変感染力の強いウイルスが病原体で、かつては今の先進国といわれる国でも発症例が少なくありませんでした。子供に不幸をもたらすこの病気の退治にロータリーが気づき 1979 年ですが、フィリピンの 600 万人の子供に 5 年かけて、予防接種の活動を始めました。ロータリーのこの活動がきっかけの一部となって、現在では、WHO、ユニセフ、米国疾病予防センター、がポリオに取り組んでいます。これまで、世界は 50 億ドルをかけて、この運動に取り組んできましたが、ここで棒を折ると、今後 40 年間に 1000 万人以上の子供が身体障害を患うものと推測されています。

こうした努力によって、ポリオの危機から大半は脱却し普及が遅れているのは、インド、アフガン、ナイジェリア、パキスタンなどの限定された国になりました。

次週に続きます。



12 月 8 日 卓話より